

■趣旨

米国では大統領が交代し、米国内の製造業や農業に従事する白人中産階級の人々を支持基盤とする政権を押し進め、これまでの金融立国を目指したグローバル化経済から、米国国内製造業の防衛と復興に注力した自国産業優先主義に、転換をしています。

また、中国では民族系企業の立ち上がりによって、中国生産のメリットが無くなった日本企業の国内生産への回帰が起こっています。互惠主義、自由貿易、グローバル生産時代の終焉が見え始めています。

このセミナーでは、2017年の展望を踏まえ、脱グローバル化時代に製造業が早急に実施すべき、“企業変革と結果のしくみ化”について、お話しさせていただきます。

■基調講演 13:40~14:20

脱グローバル化とアメリカ・ファースト時代の製造業経営！？

株式会社経営システム研究所
代表取締役社長 富田 茂

『グローバル化は歴史のあだ花、終焉が近い』『トランプがヒラリーに勝つ。これは歴史の必然』と予言された時代が始まりました。これからどのような経営環境に変わるのか？そして、それを先取りし、先手必勝で経営するためにはどうすればいいのか？…について、お話し致します。

■コラボセミナー 14:30~15:20

IoT・ロボット導入を考える

ジュピター電算機システム株式会社
代表取締役社長 松本 建二

「IoTはコンピューティングの第6の波、その歴史の中で最大の波」あらゆるモノがネットにつながると製造業・流通業に何が起こるのか。

IoTって何だ？IoTはこれだ！東証1部上場食品製造会社の Smart Factory に向かう姿をご紹介します。

■ご案内 15:25~15:40 たけびし

製造現場のIoT化、インダストリー4.0の実現に必要な不可欠な通信技術（OPC UA/MQTT）と、その技術をフル活用できるIoT対応データアクセスユニット「デバイスゲートウェイ」をご紹介します。

■セミナー1 15:45~16:45

満足できる情報投資の実際

株式会社経営システム研究所
野村 武史

ITシステムを再構築時に、現状のITシステムの不具合要件を単純に集約しても、業務レベルの大幅な向上・経営効果創出には繋がりません。

業務レベルを大きく向上して経営効果を創出するには、「新しい業務のしくみ」を描いた後、業務自体の見直し・再構築を行い、その後、「新しい業務のしくみ」を支援するITシステムの構築を図っていく事が必要です。

これによって、真にIT化された新しい業務のしくみの構築が可能になります。

■セミナー2 16:55~17:55

なぜモジュール化設計技法を導入するのか？

株式会社経営システム研究所
江見 祥一

個別受注・受注後設計型組立業において、見積設計・受注設計行っているカスタム設計部門の生産性が企業の売上高を左右すると言っても過言ではありません。

モジュール化設計技法は、こういった業態の製造業の問題を抜本的に解決する一つの手法です。

■セミナー3 18:05~19:05

座席予約型一気通貫生産の進め方と事例

株式会社経営システム研究所
福井 康弘

製品在庫から出荷するリードタイムで、確定受注後に生産座席を引当てて生産出荷する、一気通貫型の生産のしくみづくりと事例についてお話致します。

■ご案内 19:10~19:25

会社の健康診断、数年に一度は企業診断も必要です

自社の課題に照らし現状がどうなのか？目指す変革を推進するには何が必要なのか？従業員のモチベーションは？企業の健康診断となる、「予備診断」「モラルサーベイ」のご案内をさせていただきます。

上記のセミナーをご覧の上、希望希望のセミナーにご参加ください。（複数参加可）
お申込みについては、表面「お申し込み方法」をご覧ください。

企業変革とロボット・IoT・ICT活用セミナー

～脱グローバル化と人口減少加速時代が始まる！～

■日 時／2017年3月9日（木） 13時30分～19時30分
（13時15分受付開始）

■会 場／大阪市東淀川区東中島1丁目19番4号新大阪NLCビル6F
CMI研修センター 新大阪東 E601号

■対象業種／製造業全般 ■受講料／無料

■定 員／各セミナー15名（定員になり次第、締切らせていただきます）

■主 催／株式会社経営システム研究所



■お問い合わせ先

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-19-4
新大阪NLCビル12階
(株)経営システム研究所 コンサルティング本部
TEL.06-6320-1858(代)

■お申し込み方法

いずれかの方法でお申し込みください。

1. QRコード(下図)を読み取り、フォーム入力
2. ご希望セミナー、会社名、お名前を明記の上、メール
3. 下記お申し込み欄に必要事項をご記入の上、FAX

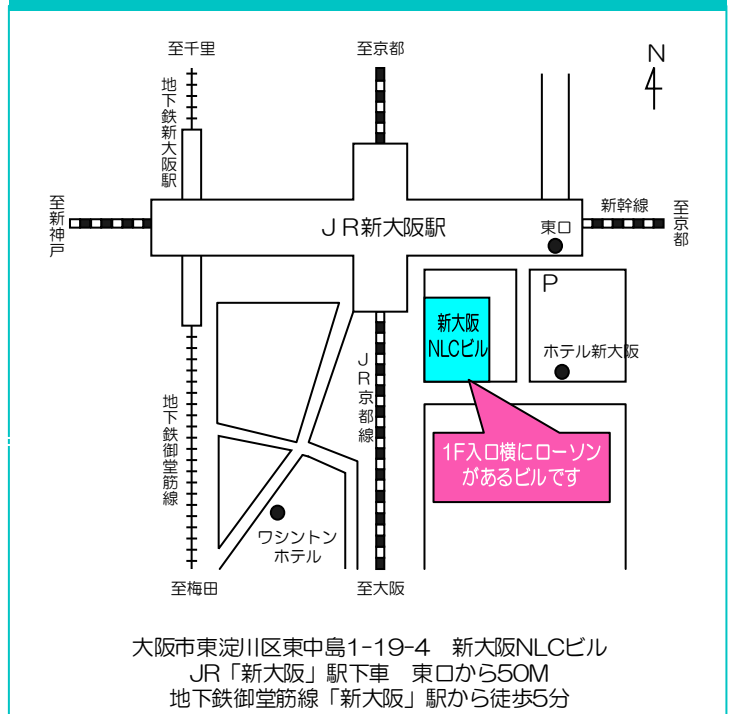
FAX
06-6320-1859

メールアドレス
info@ksk-consulting.com

ホームページ
http://www.ksk-consulting.com



■会場付近略図



■お申し込み欄 必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXでお送りください。 ハッと気がつくゼミナール74

参加ご希望のセミナーにチェックを入れてください。（複数参加可）聞きたいセミナーの時間帯にお越しいただければ結構です。

参加セミナー： 基調講演 コラボセミナー セミナー1 セミナー2 セミナー3

フリガナ
会社名

フリガナ
受講者名①

部署
役職

メールアドレス

フリガナ
受講者名②

部署
役職

メールアドレス

連絡先 〒

TEL. () - FAX. () -

【個人情報の取り扱いについて】

お申込の際に得た個人情報は弊社セミナー、サービスのご紹介、ご案内に限り利用させていただきます。それ以外の目的で利用することはありません。第三者へ個人情報を開示、提供、委託することはありません。ご提供いただいた個人情報は、安全且つ適切に管理いたします。

お申し込みありがとうございました。